

TASUKEAI 0 PROJECT START!



毎日1時間の日本語の授業を支援

はじめまして。わたし達はTASUKEAI 0 PROJECTを運営する株式会社shoichiです。

『廃棄0が子ども達の未来を創る』をキャッチフレーズに衣料品を通じて日本と海外をつなぐ事業に取り組んでいます。このTASUKEAI 0 PROJECT REPORTを通じてわたし達の事業の取り組みと、それを通じて出会うたくさんの人たちの活動の様子や、子ども達の笑顔をお届けします。わたし達を共に助け合いの輪を創りませんか？皆さまのご参加をお待ちしています。

SFODA 孤児院の日本語を学ぶ子ども達を REPORT

SFODA孤児院の子ども達に日本のおもちゃを寄付

- プノンペン市内の孤児院で日本のおもちゃを提供しました。おもちゃ？と思われる方もいるかもしれませんが、教育に不可欠な要素の手段の一つになります。幼少期におもちゃで遊ぶことで「子どもの自立」「道具の使い方」「考える習慣」「社会性」などが身につくとされています。カンボジアでは近年海外からの輸入でおもちゃの数が増えてきていますが、生活水準が低いところではそのような娯楽がないことが大半です。そこで言語学習以外にも教育の機会を提供したいとの想いで今回、おもちゃを支援することに至りました。



教育を継続することの難しさ

● カンボジアの教育事情について

新型コロナウイルス拡散防止のため、カンボジア全土の公私立学校が休校となり約10カ月。2021年1月に規制の緩和により対面でのクラス学習が再開となりました。

教育が再開することで子ども達が喜ぶ半面、学校の閉鎖期間が長かったため学習していた単元や分野を忘れてしまっていることもしばしば。教育は「継続すること」で子ども達の将来がより良くなっていきます。カンボジアでは民間教育の提供が半日のみとなっているため、ブランク期間のキャッチアップに時間を要します。学校に行かない時間でも自立して学習する力や意欲を持つために、おもちゃという娯楽を通じて機会を提供致しました。

日本語教育の支援も引き続き継続してまいります。

テーブルを
ぎゅうぎゅうにして
座っている席も！



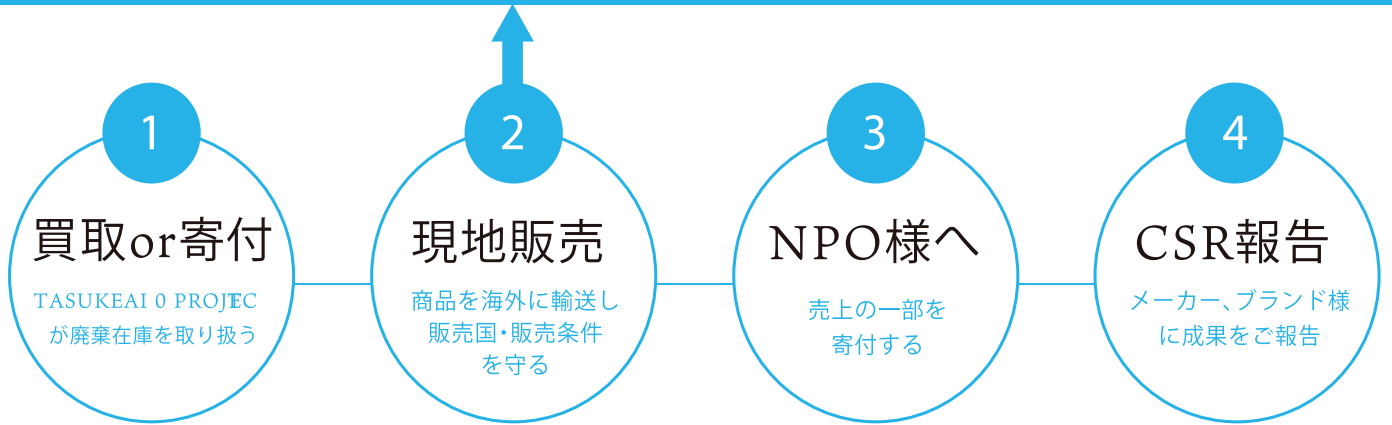
久々の集団授業の再開！
子ども達も真剣にメモを取ります。



● 子供達の将来のサポートを！
私達は在庫を通じて実現していきます。

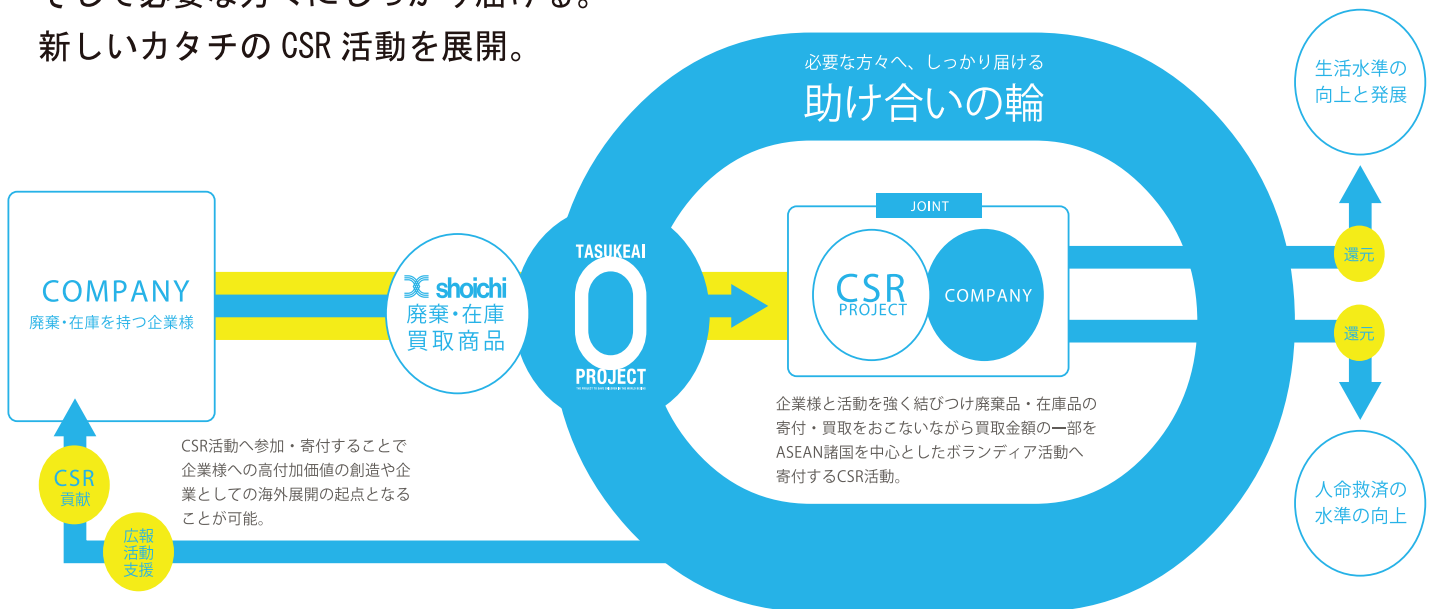
TASUKEAI SHOP

廃棄在庫販売累計枚数 2020年7月末 3,546,817枚



助け合いの輪で在庫に、海外での新しい販路と未来を。

在庫買い取りを通し、助け合いの輪を創りだす。
そして必要な方々にしっかり届ける。
新しいカタチの CSR 活動を展開。



●お問い合わせ

株式会社 shoichi

大阪市中央区南本町 2-6-5 ファースト船場 301 号室

TEL 06-6258-8173 FAX 06-6258-6113

E-mail / shoichiya@shoichi.co.jp